

一般国道306号鈴鹿亀山道路の概要

事業概要

鈴鹿亀山道路は、鈴鹿市野辺町の鈴鹿四日市道路を起点とし、鈴鹿市及び亀山市を経て、三重県亀山市辺法寺町の亀山JCTで東名阪自動車道や新名神高速道路に接続する自動車専用道路です。この道路を整備することによって、以下の3つの効果が期待されます。

3つの整備効果

■高速道路IC圏域の拡大

高速道路IC15分圏域が拡大し、鈴鹿市内の企業集積地域から高速道路ICまで15分以内で到達が可能となります(亀山JCTから企業集積地域まで26分⇒15分に短縮)

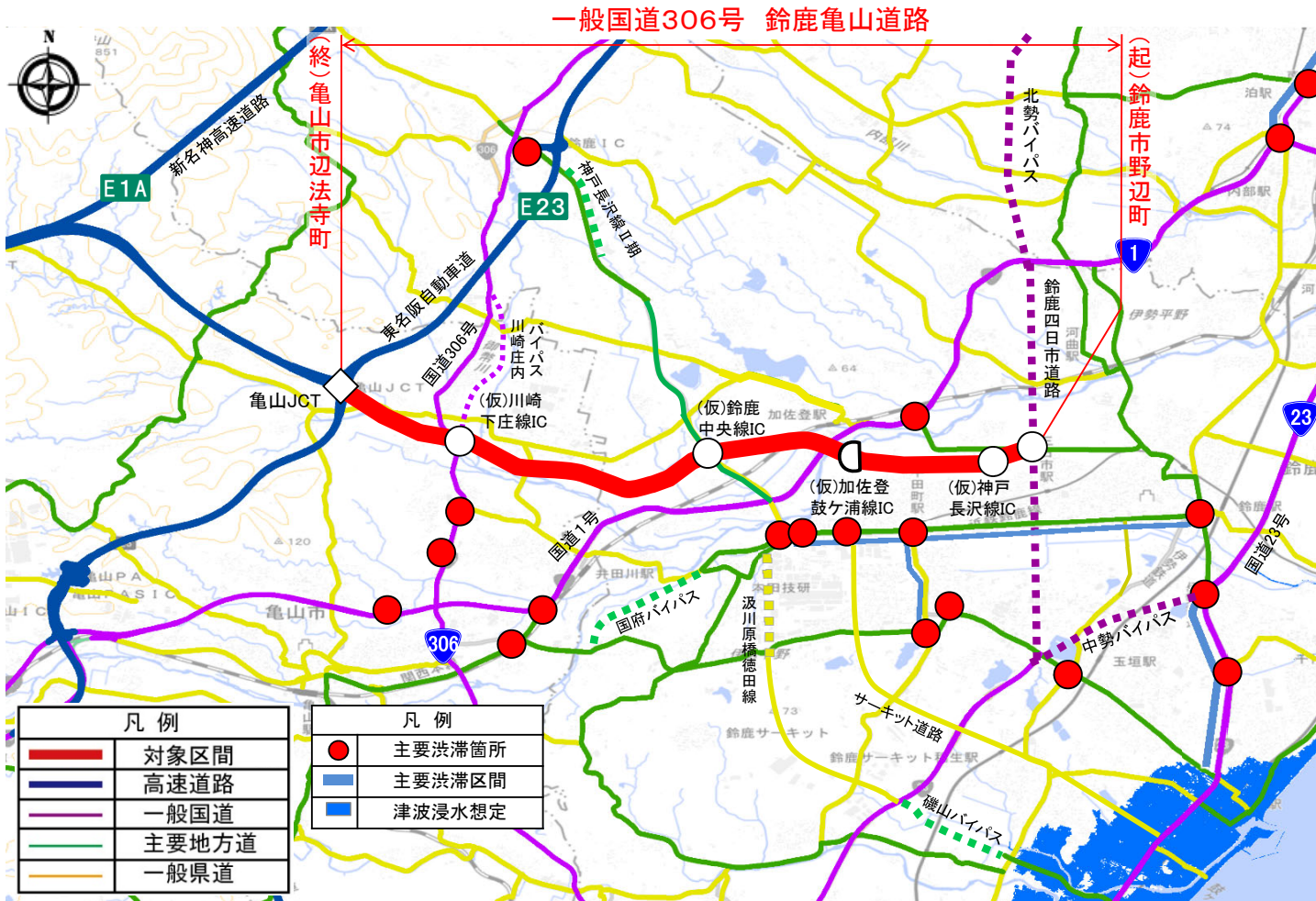
■救急告示病院への所要時間の短縮

鈴鹿中央病院や鈴鹿回生病院等への所要時間が短縮し、救急医療の質の向上が期待できます(亀山JCTから鈴鹿中央病院まで29分⇒21分に短縮)

■くしの歯の強化

高速道路から国道23号(非浸水域)等への沿岸部に向かう新たなルートが形成され、ネットワークの選択性が確保され、防災機能の向上が期待できます

ルート概要図



計画概要

- 名称 / 一般国道306号 鈴鹿亀山道路
- 事業主体 / 三重県
- 道路の種別 / 自動車専用道路
- 事業区間 / 起点：三重県鈴鹿市野辺町字上ノ長
終点：三重県亀山市辺法寺町字大増
- 道路延長 / 約10.5km
- 車線の数 / 4車線
- 設計速度 / 80km/h

標準断面図

